

協働のまちづくり市民提案事業募集中！

住んでいる人・まちを元気にするアイデアを実現するチャンスです。

採択された団体へ補助金を交付します！

広報みさわ4月号でも募集中の市民提案事業ですが、昨年度ご応募いただいた皆さまや「市民活動ネットワークセンターみさわ」へご登録いただいた団体の皆さまへ、さらにわかりやすくご案内いたします。

Q1. どんな内容でもいいの？

- ・宗教・政治的なものや、営利目的のものなどは対象になりません。
- ・個人では応募できません。

Q2. どんな団体が応募できるの？

- ・団体の所在地と主たる活動の場が三沢市内であること！！
- ・市民等により自主的に組織されていること
- ・会則、規則等を持ち、会計処理（予算・決算含む）が行われていること
- ・会員が5名以上で、その構成員の過半数が市内に存在、在勤、又は在学していること



Q3. どのような助成があるの？

①活動スタート事業

対象：市内で公益的な活動を始めたばかりの団体（活動開始から1年未満の団体に限る）

補助額：10万円を上限として100%以内の額を助成する。

②市民提案型事業

対象：市内で公益的な活動を1年以上行っている団体

内容：地域課題の解決や、市の活性化に資する事業

補助額：上限は50万円とし、補助対象経費の10分の9以内の額を助成します

③にぎわい創出事業

対象：市内で公益的な活動を3年以上行っている団体

内容：市の活性化に資する事業

補助額：希望補助額が50万円未満の事業は除き、上限は200万円とし、補助対象経費の10分の9以内の額を助成します

※補助金の交付は、1団体1事業までです。

※対象となる経費は活動実施に必要な経費のみです。

（たとえば。。。コピー代、チラシの印刷代、講師に対する謝礼、会場使用料など）

※応募いただいた事業については、①書類審査→②審査会でのプレゼンテーションの後、採択か不採択かを決定しています。

Q4. いつまでに申し込めばいいの？

申込締切は4月28日（木）です！（申込事前相談は随時受け付けております。）

「申請したいけれど書類の書き方がわからない！」「どこから手をつけたら良いの？」など、詳しくお知りになりたい方には、個別に対応いたします。事業が終わるまで、皆さまをサポートさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

■参考

平成27年度採択事業

No.	事業名	活動内容
1	音楽ワークショップ及びライブイベント事業	ワークショップの開催を通じ、三沢に居ながらにして一流の音楽に触れる機会を作り出す。
2	MISAWA バレーボールジム 2015	スポーツ健康づくり、世代間のコミュニケーション、スポーツの振興、元気な三沢市づくりに貢献することを目的に、バレーに関するプログラムを市総合体育館で開催。
3	コスモス・さつき・あじさいロード整備事業	昨年度の終点「市民の森まで3.2km 付近」から北へ三沢市の花である「さつき」を主体に「あじさい」を市民の森方面へ植樹し、サイクリングロード沿線の整備清掃活動を実施。
4	三沢市民フォーラム 「住み慣れた家で安心して最期を迎えるためにできること」	認知症やがんなど、どのような状態になっても住み慣れた地域で最期まで生活できる支援体制があることを周知するために、「三沢福祉フェア～地域で安心して暮らすために～」を開催。
5	中心市街地活性化事業	市立三沢病院跡地に開設予定のクリニック及びコンビニを含め、中心市街地全体に賑わいを取り戻し活性化を図るためのイベントを、ライフコミュニティパークみさわ敷地内の公園にて開催。
6	寺山修司市民大学	郷土の誇りである寺山修司を偲び、その偉大な業績を官民一体となって後世に伝えていくため、寺山修司市民大学を継続し、開設。
7	高校生キャリア教育事業	高校生の出演者による各種ジャンルのパフォーマンスを高校生スタッフ運営により、三沢市公会堂小ホールにて開催。
8	みんなでつくろう、日本一の English Activities!!	中学生に英語を使える楽しさを伝え、ホスト役の高校生には事業を通じ、企画力・運営能力を身に付けさせることを目的に、中学生対象！夏休み特別企画「三沢プチ留学♪」を三沢高校体育館で開催。
9	「こども写真スタジオ」プロジェクト	子育て世代のママの集まり「MamaCafe」で多くのママを巻き込みながら「この空間で」、「自分たちの手で」をコンセプトに各種ワークショップを開催。また写真に関するワークショップでは、商店街の空き店舗を活用した拠点うわさカフェに子ども写真スタジオを展開。撮影テク講座＋撮影会に加え、「MamaCafe」発案の月4回の写真に関するワークショップを実施。
10	小川原湖広域連携観光メニュー化事業	アウトドア気運を高めるため、リピーターネットワークに注目し、その人材を確保・活用し、小川原湖観光センターレイクピアを起点とした小川原湖湖水浴場周辺大会を拡大開催。

※応募する場合は、その内容について打合せを行いますので、応募書類を提出する1週間前までに広報広聴課へご相談ください。

申込・お問合せ先：広報広聴課 市民協働推進係 平野
 電話 53-5111（内線345） FAX 52-5655
 メール mayu.hirano@ctiy.misawa.lg.jp